

内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)の治療を受けた患者さんへ

地方独立行政法人大牟田市立病院では、受診時に患者さんから取得された診療情報等を使用して下記の研究を行っています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ先までご連絡ください。
また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本件研究の対象者に該当されると思われる方またはその代理人の方で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。なお、その申し出は研究成果公表前までとなりますのでご了承願います。

研究課題名	内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）を施行した胃底腺型胃癌の内視鏡所見および病理学的検討
研究責任者	地方独立行政法人大牟田市立病院 消化器内科 責任者名：森田 拓
研究の目的と意義	胃底腺型胃癌は胃底腺への分化を伴う腫瘍で、病理組織学的に狭義の胃底腺型腺癌（Gastric Adenocarcinoma of fundic-gland type：GA-FG）と胃底腺粘膜型腺癌に大別されます。本研究では胃底腺型胃癌の内視鏡所見の経時的変化と病理学的特徴について検討します。
調査データ 該当期間	2019年1月から2022年12月まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる方 受診科：地方独立行政法人大牟田市立病消化器内科 対象疾患：ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術） ●研究の実施期間 承認日から 2024年3月31日まで ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します ・患者背景：性別、年齢、H.pylori除菌歴 ・内視鏡所見、病理検査所見
情報の保護	研究に関わる関係者は、対象となる患者さんの個人情報およびプライバシーの保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。 対象となる患者さんの個人情報は、個人情報が特定できないように加工を行い、その個人情報を復元できる情報（対応表）は、研究責任者が保管します。
試料・情報の提供の の辞退に関するお申 し出先・お問い合わせ 先	地方独立行政法人大牟田市立病院 研究責任者：消化器内科 森田 拓 臨床研究管理室 電話：0944-53-1061（平日9時～16時）
備考・その他	

